



JISA Digital Masters Forum 2020

ニューノーマル時代のDX

10月27日(火)13:00~18:00

オンライン開催(Zoomウェビナー)

■13:00 開会

「ご挨拶」一般社団法人情報サービス産業協会 会長 原 孝

■13:10 基調講演

「医療はDXでどう変わるか?~新型コロナとデータ活用の未来」
宮田裕章 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授

■14:00 招待講演

「ニューノーマル時代のシリコンバレーのビジネス」
森 健 GoAhead Ventures 創業者/マネージング・パートナー

■14:50 公開討論会

「ニューノーマルにおける情報サービス産業のPurpose」

JISA副会長(担当委員会)

岩本敏男(技術革新・国際連携) 島田俊夫(変革プロジェクト) 長坂正彦(企画連携)
福永哲弥(人材革新) 安永 登(経営革新)

■講演

①16:30 JISA Awards Winner 受賞記念講演

「仮想セキュアネットワーク空間プラットフォーム『amigram』」
株式会社網屋 代表取締役社長 石田晃太

②17:00 JISA変革プロジェクトセッション

「課題発見力・課題解決力を育てる創造的探究学習
~デザイン思考とICTで実社会に革新を起こす~」

学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校・高等学校 校長 織田澤博樹
未来の学び(中学校デジタル化)プロジェクト 座長 齋藤 学

【参加費】 JISA会員：無料 学生：無料 一般：1,000円
【お申込み】 こちらから <https://www.jisa.or.jp/event/jdmf/tabid/3046/Default.aspx>

一般社団法人情報サービス産業協会 JDMF実行委員会 jdmf@jisa.or.jp



講師プロフィール

医療はDXでどう変わるか？～新型コロナとデータ活用の未来

宮田裕章 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授

2003年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修士課程修了。同分野保健学博士(論文)。早稲田大学人間科学院助手などを経て、2014年東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座教授、2015年より現職。専門はデータサイエンス、科学方法論、Value Co-Creation。National Clinical Database。

LINEと厚生省の新型コロナ全国調査など、医学領域以外にも含む様々な実践に取り組むと同時に、経団連や世界経済フォーラムと連携して新しい社会ビジョンを描く。



ニューノーマル時代のシリコンバレーのビジネス

森 健 GoAhead Ventures 創業者/マネージング・パートナー

シリコンバレー在住21年。IT業界34年、VC16年の経験。

1986年から1999年まで日立製作所 主任技師。

2000年 OnFiber Communicationsの副社長を務めた後、のぞみフォトリクス（超高速光スイッチ。富士ゼロックスのスピンアウト）を共同創業。

2005年、シリコンバレーにてベンチャーキャピタルを創業。

東京大学工学部電気工学課卒

スタンフォード大学経営学大学院卒



ニューノーマルにおける情報サービス産業のPurpose

JISAの活動の中心である各委員会の委員長を務める副会長による公開討論会。
質問はZoomウェビナーQ&Aで募集します。

岩本敏男(技術革新・国際連携/(株)NTTデータ 相談役) **島田俊夫**(変革プロジェクト/(株)CAC Holdings 特別顧問)
長坂正彦(企画連携/(株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長) **福永哲弥**(人材革新/SCSK(株) 取締役専務執行役員)
安永 登(経営革新/情報技術開発(株) 代表取締役会長)
進行：**船越真樹** (JDMF実行委員長)

仮想セキュアネットワーク空間プラットフォーム「amigram」

石田晃太 株式会社網屋 代表取締役社長

「amigram」は、既存ネットワーク上に仮想空間を構成し、セキュアで柔軟な独自のネットワークを構築する技術です。新型コロナで求められたテレワークの緊急導入、ニューノーマルなオフィス体系などの際に、リモートアクセスや無線オフィスなどを極めて迅速に構成します。「amigram」は、網屋の「Network All Cloud」サービスのコア技術として利用されており、既に2,000社以上の導入実績があります。



課題発見力・課題解決力を育てる創造的探究学習

～デザイン思考とICTで実社会に革新を起こす～

織田澤博樹 学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校・高等学校 校長

電気通信大学大学院修了後、日立製作所に入社し災害救急システムの開発に従事する。

その後、キャラクタービジネスの世界へ転身し、玩具・イベント・ミュージアムの企画開発を担当。2012年より青翔開智中学校・高等学校の設立準備に参画、デザイン思考をベースとした授業開発も行う。2020年より現職。

講演概要

青翔開智では「探究」とよばれる授業で生徒たちが自ら社会課題を発見し、その課題を解決するプロジェクト学習を行っています。生徒たちはデザイン思考やICTを活用し、社会問題を自分ごととして捉え中高生らしい視点で解決案を提案します。また、生徒たちの成果に対する評価システムをデジタル化する取組もJISAと協力して進めており、生徒個々のタブレットから集まる評価データをクラウド上で集計し、生徒へフィードバックすることで、生徒たちの成長を促します。

